

# セルフメディケーション税制

自主服薬(セルフメディケーション)推進のための  
スイッチOTC薬控除(医療費控除の特例)が創設されました。

## 「セルフメディケーション税制」って何？

セルフメディケーション制度とは、適切な健康管理のもとで医療用医薬品からの代替を進める観点から、一定の取組を行う個人が、平成29年1月1日以降に、スイッチOTC医薬品を購入した場合、その年中に支払った合計額が、12,000円を超える部分の額(上限88,000円)について、その年分の所得控除を受けることができる制度です。

## 「一定の取組」って何？

申告対象の1年(1月～12月)に次のいずれかを受けることです。確定申告には、それぞれの領収書などが必要になりますので、大切に保管してください。

- |                          |                               |
|--------------------------|-------------------------------|
| (一定の取組)                  | (確定申告の際に必要なもの)                |
| ▶ 予防接種                   | ⇒ 領収書                         |
| ▶ がん健診                   | ⇒ 領収書または結果通知書                 |
| ▶ 定期健康診断                 | ⇒ 結果通知書(定期健康診断と記載されたもの)       |
| ▶ 特定健康診断                 | ⇒ 領収書または結果通知書(特定健康診断と記載されたもの) |
| ▶ 健康診断(人間ドックや骨粗しょう症健診など) | ⇒ 結果通知書(勤務先名もしくは保険者名の記載されたもの) |

## 対象となる医薬品「スイッチOTC医薬品」って何？

▶ スイッチOTC医薬品とは、医療用から転用された医薬品のことを言い、かぜ薬、胃腸薬、鼻炎用内服薬、水虫・たむし用薬、肩こり・腰痛・関節痛の貼付薬など、厚生労働省が指定したもので、1,630品目(平成29年6月現在)が対象となります。対象商品の多くには、共通認識マークが表示されていますので、ご確認ください。  
※上記薬効の医薬品の全てが対象となるわけではありませんのでご注意ください。

▶ 対象となる医薬品を購入すると、レシートに「★」や「■」などの記載があり、対象商品であることがわかるようになっていきます。  
※対象となる医薬品は、厚生労働省のホームページに記載されているので、詳しくはそちらをご覧ください。



共通認識マーク

○ドラッグ (領収書)	2017年1月28日	
★かぜ薬	1点	¥500
サプリメント	1点	¥300
小計	2点	¥800
内税商品計 (内消費税)		¥800 ¥64
合計		¥864
現金		¥1,000
釣銭		¥136
★印はセルフメディケーション対象商品		

## どのくらい減額になるの？

【例】課税所得が300万円の方が対象医薬品を1年間に20,000円分購入した場合  
(生計を同一にする配偶者その他の親族の分も含む)

- 課税所得から控除される額  
控除額 8,000円(対象医薬品の購入額20,000円－下限額12,000円＝8,000円)
- ◎減税される額
  - \* 所得税 800円の減税効果(控除額8,000円×税率10%＝800円)  
※所得税率は課税所得の額に応じて異なります。
  - \* 町民税・道民税 800円の減税効果(控除額8,000円×税率10%＝800円)

## 控除を受けるためには？

▶ 確定申告の際に、一定の取組に係る領収書(原本)や結果通知書(コピー可)などを持って行きましょう。  
紛失などで見当たらない場合は、加入している健康保険者などに証明を依頼しましょう。

▶ 役場窓口で申告する場合は、購入店舗別に集計し、レシートをまとめましょう。

※ この特例と従来の医療費控除の併用はできません。申告の際、どちらか有利な方を選択していただくこととなりますので、ご注意ください。

問い合わせ先／役場税務課課税係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 4 (課直通)

# 災害や非常事態に備えて物心両面の備えを

## 9月1日は「防災の日」

1923年(大正12年)9月1日午前11時58分44秒、死者・行方不明者を合わせて14万人超の被害をもたらした関東大震災が発生しました。これらの自然災害に備えるための重要な日として、1960年(昭和35年)に9月1日を「防災の日」と制定しました。

道東では、千島海溝・日本海溝型の地震が、釧路・根室・十勝沖で頻発しています。本町は内陸型地震(いわゆる直下型地震)の発生件数が国内でも有数の地域とされています。

直下型地震発生年及び名称	震度及び地域	千島海溝型地震発生年及び名称	震度
昭和13年(1938年) 屈斜路地震	4: 弟子屈	平成5年(1993年) 釧路沖地震(釧路市深部)	4～5
昭和34年(1959年) ペケレ地震	5: 弟子屈、4: 川湯	平成6年(1994年) 東方沖地震(根室半島沖)	4～5
昭和42年(1967年) 弟子屈地震	4: コタン、和琴	平成15年(2003年) 十勝沖地震(襟裳東方沖)	5強

また、常時観測火山「アトサヌプリ(硫黄山)」は、現在は平穏な状態が続いていますが、数百年前には水蒸気噴火により熊落とし爆裂火口が形成されているとおり、いつ噴火するかはわかりません。2年前の冬には8回もの暴風雪による国道・道道の通行止めで陸の孤島になり、昨年8月には台風7号・11号による大きな被害を受けるなど、これまでほとんど経験がなかったような自然災害が多発しています。

非常時の持出品の準備、身近な避難所位置の確認、非常時の家族の連絡方法などを話し合っておくなど、普段からの準備がたいへん重要です。

## 北朝鮮の弾道ミサイル攻撃に備えて

北朝鮮は、7月28日(金)23時41分に弾道ミサイルを発射しました。ミサイルは約45分間飛行し、日本の排他的経済水域(EEZ)内、奥尻島の北西約150km付近に落下しました。昨年9月にも奥尻島の西200～250kmに落下しています。当町を目標として弾道ミサイルを打ち込む可能性は少ないにしても、何らかの原因で当町の上空で破裂して破片が落下する可能性を排除することはできません。今後もこのような危険性があることから、総務省消防庁が示している「弾道ミサイル攻撃に備えた行動の基準」について説明します。

■ ミサイルが着弾する可能性が高い場合には、以下の方法で情報が流れます。

- 消防のスピーカーから「ウ～～、ウ～～」という不気味な大きなサイレンが鳴ります。  
※これは、着弾または上空を通過することにより危険が予想される地域にのみ鳴ります。
- 同様に、緊急速報メールを受信設定している携帯電話には、「ピロロ～ン、ピロロ～ン」という甲高い音とともにメッセージが着信します。これは、携帯の音をパイプや消音状態にしても鳴ります。ただし、ポケット通信利用中は着信しない場合があります。

■ 北朝鮮から発射されたミサイルは、最も早い場合で約10分後に沖縄県の先島諸島上空を通過しています。

- ・7月28日の発射では約45分後に着弾していますが、打ち上げ高度によって着弾までの時間は変わります。

■ 建物内またはその近くにいる時に発射情報を受けた際の行動の基準は以下のとおりです。

- ミサイルの直撃、破片、爆風による被害を少しでも軽減するために、近くのできる限り頑丈な建物や、地下室などに避難する。
- それが間に合わない場合には、できる限り窓のない部屋へ移動または窓から離れて、爆風から身を守ります。

■ 屋外にいる時に、ミサイルが着弾した場合の行動の基準は以下のとおりです。

- 爆風から身を守るために近くの建物に避難する。
- 近くに建物がない場合は、風上のできるだけ大きな木の陰に隠れる。
- 全く隠れる場所がない場合は、頭にバッグや荷物を乗せるなど、頭部を守りつつ、うつ伏せなどのできるだけ低い姿勢をとる。
- 自動車内にいる時に、近くに着弾した場合は、破片の衝突によりガソリンに引火する危険があるので、可能な場合は停止する前に駐車灯(ハザード)を点滅させて、車を道路左側などの安全な場所に停車させて、車から離れてできるだけ安全な場所に避難する

これらの情報は、弟子屈町公式ウェブサイト「防災気象情報もしもに備えて」でもご覧になれます。

問い合わせ先／役場総務課防災情報係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 2 (課直通)